



三菱電機パッケージエアコン

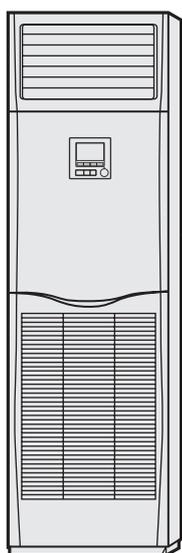
室内ユニット 冷媒R32/R410A対応

形名

PS-RP・KA17

取扱説明書

Mr. SLIM



PS-RP・KA17

●お使いになる前に

安全のために必ずお守りください	2
各部のなまえ	4

●運転のしかた

運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた	7
自動運転、換気運転のしかた	9
タイマー、スケジュール運転のしかた	10
消忘れ防止タイマーの設定方法	11
週間スケジュール設定	12
ハイパワー運転、静音自動モード設定のしかた	14
ワイヤレスリモコンをご使用になる場合	15
応急運転のしかた	15
制限設定	16
Bluetooth 設定のしかた	18
もっと知りたいとき	20
上手な使い方	21

●お手入れのしかた・困ったときに

「故障かな？」と思ったら	22
お手入れのしかた	25
長期間で使用にならないとき	26
移設・工事について	27
保証とアフターサービス	28
ご相談窓口	30
仕様	31

このたびは三菱電機パッケージエアコンをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は「据付工事説明書」と共に大切に保管してください。
- 保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- お使いになる方が代わる場合には必ず本書と据付工事説明書及び保証書をお渡しください。
- お客様ご自身では据付け・移設をしないでください(安全や機能の確保ができません)。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

● お使いになる前に 安全のために必ずお守りください

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

■ “図記号”の意味は次のとおりです。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷又は家屋・家財などの損害に結びつくもの。

 禁止	 アース線接続
 指示を守る	 水濡れ禁止
 濡れ手禁止	

安全のために必ずお守りください

警告

長時間直接お肌に風をあてない

健康を損なう原因になります。



吸込口・吹出口に指や棒などを入れない

特にお子さまにご注意を! 内部でファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。



お客様自身で分解・改造・据付け・修理・移設・廃棄はしない

不備があると、火災・感電・ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。また、冷媒を大気へ放出すると地球を汚染することになります。お買上げの販売店にご相談ください。



分解据付け修理
移設廃棄禁止

こげ臭い場合や、お手入れ、点検時以外は、電源ブレーカーを切らない

冷媒の漏えいを検知できなくなり、火災の原因になります。



リモコンに“冷媒センサー交換”の表示がでたら、冷媒センサーを交換する

お買上げの販売店に連絡してください。冷媒の漏えいを検知できない冷媒センサーを使い続けると、万一冷媒が漏えいした時に火災の原因になります。



エアコン及びリモコンを水洗いしない

ユニット及びリモコン内部に水が浸入して絶縁不良になり、感電や発火の原因になります。



水濡れ禁止

万一冷媒が漏れても限界濃度を超えないよう換気対策を行う

冷媒が漏れると、酸欠事故の原因になります。お買上げの販売店にご相談ください。



換気

清掃及びメンテナンス作業時には運転を止め、電源スイッチを切る

ファン及びファンモーターへの接触によるケガや感電の原因になります。



電源を切る

濡れた手で電源ブレーカーを操作しない

感電の原因になります。



濡れ手禁止

異常時(異臭・異音・振動大など)は運転を停止して、電源スイッチを切る

異常のまま運転を続けると感電・火災や故障の原因になります。また、リモコンにエラーコードが出たり、漏電遮断器がたびたび作動する場合もお買上げの販売店にご連絡ください。



電源を切る

パネルやガードをとりはずさない

機器の回転物・高温部・高圧部に触れると、巻き込まれたり、やけどや感電によるケガの原因になります。点検時以外は絶対にはずさないでください。



分解禁止

注意

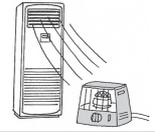
粉が浮遊する作業場等では使用しない

粉じんなどにより機器の故障や健康を損う原因にもなります。



直接風にあたる所に燃焼器具を置かない

不完全燃焼や熱によるエアコン変形の原因になります。



設置禁止

室内ユニットの金属部にさわらない

フィルターをはずしたときにケガの原因になります。



特殊用途に使用しない

精密機器・食品・動植物・美術品の保存などに使用しない。品質低下の原因になります。



使用禁止

室内・室外ユニットの下に濡れて困るものを置かない

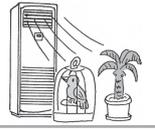
冷房時、多湿(湿度80%以上)時の長時間運転及びホコリなどによるドレン詰まりにより水が滴下し、家財などを濡らし汚損の原因になります。



設置禁止

直接風にあたる所に動植物を置かない

動植物に悪影響を及ぼす原因になります。



設置禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹付けない

火災・変形の原因になります。



使用禁止

エアコンの近くで火気(調理器具など)を使用しない

熱により、エアコンが変形したり、発火する原因になります。



使用禁止

フィルターなどの着脱・手動での風向調節のときは不安定な台に乗らない

落下・転倒によるケガの原因になります。



禁止

煙やガス・薬剤が立ち込める場所に設置しない
プロパン・ブタン・メタンなどのガス機器及び殺虫剤などのスプレー類、塗料を室内ユニットの近くで使用しない

冷媒センサーが検知し、異常を表示するため運転できない場合があります。



使用禁止

注意

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒によるケガの原因になります。



禁止

据付台などがいたんだ状態で放置しない

ユニットが落下・転倒し、ケガなどの原因になります。



放置禁止

運転中に冷媒配管に触れない

素手で触れると凍傷や、やけどになるおそれがあります。



禁止

エアコンの下方に食品や食器を置かない

ホコリ・錆などが食品に落ちますと病気などの原因になります。食品加工場など食品を扱う場所での天井設置時は十分ご注意ください。



禁止

清掃のときは運転を止め、電源ブレーカーを切る

運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。



電源を切る

室内を薬品消毒するときにはエアコンに薬品が付着しないよう、シートなどで覆い、エアコンを停止する

薬品や薬品から発生するガスが付着すると腐食、変形の原因になります。また、薬品が飛散し危険です。



エアコン停止

フィルターなどの着脱には、保護具（メガネなど）を着用する

目にゴミ・ホコリが入ることがあります。フィルター清掃は専門の業者に依頼してください。



保護具着用

燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する

酸素不足の原因になります。



換気

室内を薬品消毒したあとには必ず換気をし、薬品及び薬品から発生したガスを十分に排気してから、エアコンを運転する

薬品や薬品から発生するガスが付着したり、吸い込んだりするとエアコンの腐食、変形の原因になります。



換気・送風運転

据付時 次の項目をご確認ください。

警告

据付けや移設などの場合は、冷媒サイクル内に指定冷媒以外のものを混入させない

- 空気などが混入すると、冷媒サイクル内が異常高圧になり、破裂などの原因になります。
- 指定冷媒以外を封入すると、機械的不具合・誤作動・故障の原因になり、場合によっては安全性確保に重大な障害をもたらすおそれがあります。



禁止

当社指定の冷媒以外は絶対に封入しない

- 法令違反の可能性や、使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生のおそれがあります。
- 封入冷媒の種類は、室外ユニットの据付工事説明書あるいは銘板に記載されています。
- それ以外の冷媒を封入した場合の故障・誤動作などの不具合や事故などについては、当社は一切責任を負いません。



禁止

据付けは、お買上げの販売店又は専門業者にご依頼ください（安全や機能補の確保ができません）



据付け

元電源の取付位置を確認する



元電源

漏電遮断器を取り付ける

取り付けしていないと、感電の原因になります。



漏電遮断器

電源は専用回路とし、かつ定格の電圧、遮断器を使用する

異電圧や容量の大きい遮断器を使用したり、正しい容量のヒューズの代わりに針金や銅線を使用すると、火災・故障の原因になります。



専用回路

室内・室外ユニットは、堅固な場所に水平に、かつしっかりと固定されていること



設置場所

使用される別売部品やフィルターは当社指定品であること

別売部品は、必ず当社指定のものであること。お客様ご自身で取り付け不備があると、感電・火災・故障・水漏れなどの原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。



別売部品

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれのある場所へは据え付けない

万一ガスがユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になります。



設置禁止

注意

ドレン配管は確実に行う

配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になります。



排水

アース工事を行う

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないこと。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。



アース線を必ず接続せよ

●冷媒（フロンガス）についてのご注意

このエアコンに使用されている冷媒は、通常漏れることはありませんが、万一冷媒が漏れて火気に触れると有毒ガスが発生することがあります。また、空気より比重が重いので、部屋の中では床面に溜まりやすく酸欠事故の原因になります。

（冷媒が漏れたときの処置）

万一冷媒が漏れたときには、ストーブなどの火を消し、戸を開けるなどして十分に換気を行ってください。その後、お買上げの販売店にご連絡ください。

●次の場所への据付けは避けてください

- 可燃性ガスの漏れるおそれがあるところ
- 硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど、機器に影響する物質の発生するところ
- 機械油を使用するところ
- 車輻・船舶など移動するものへの設置
- 高周波を発生する機械を使用するところ
- 化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ
- 海浜地区など塩分の多いところ
- 積雪の多いところ

（このページの詳しい説明は、室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。）

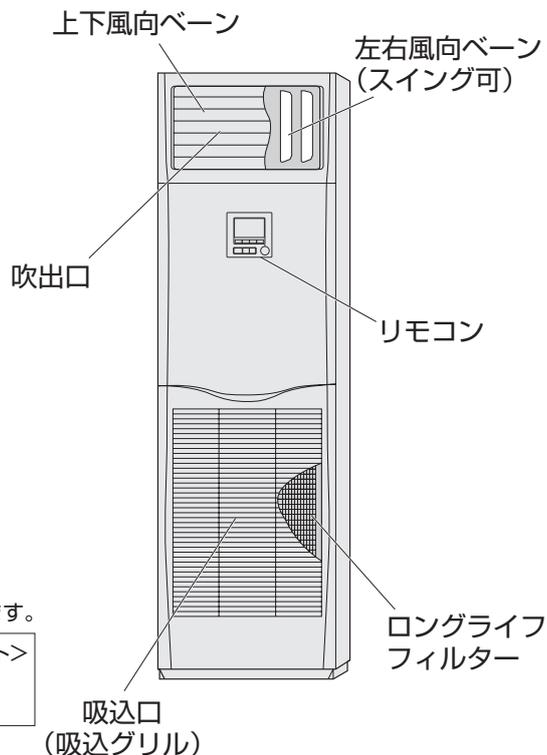
安全のために必ずお守りください

● お使いになる前に 各部のなまえ

各部のなまえ

室内ユニット

		PS-RP・KA17形
風速		3速(自動可)
上下風向調節		手動
左右風向調節		自動(スイング可)
ロングライフフィルター		○
フィルタークリーニングサイン積算時間		2500時間
ワイヤレスリモコン機種設定機種No.※1	冷暖切換タイプ	022
	冷房専用タイプ	182



- ※1 ワイヤレスリモコンをご使用するには、ワイヤレスリモコン側へ上表「機種No.」設定を行ってください。
- ・室外ユニットタイプ(冷暖切換タイプ/冷房専用タイプ)により設定する「機種No.」が異なります。
 - ・ワイヤレスリモコンの個別設定モードより、
【左右風向】機能を無し(設定番号01)にしてください。
【左右風向】機能を無しに設定することで、【ルーバー】機能が有効になります。

【左右風向】機能：4方向カセット形室内ユニット<ファインパワーカセット>に別売部品を組み込んだ時に使用できる機能。

【ルーバー】機能：床置形室内ユニットで使用できる機能。

- ・ワイヤレスリモコンの設定方法は、ワイヤレスリモコンの据付工事説明書をご確認ください。

リモコン

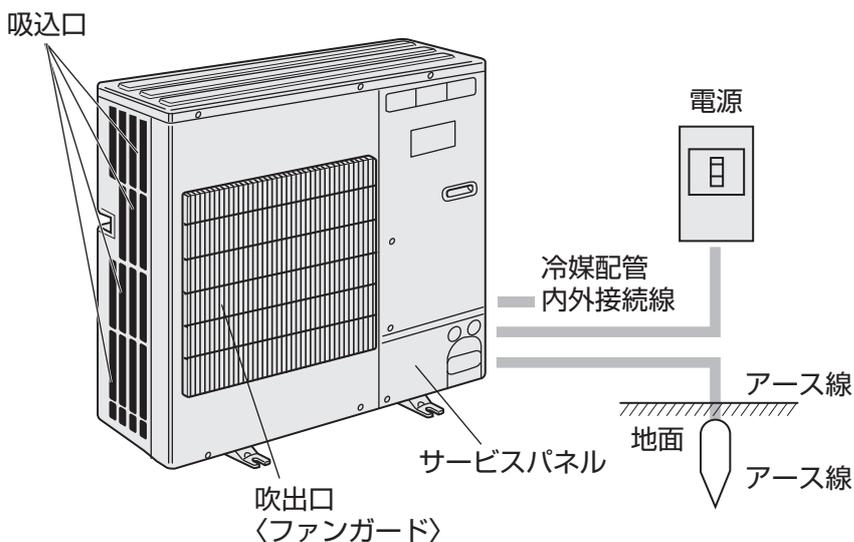
- MAスマートリモコン (室内ユニットに内蔵)



- ワイヤレスリモコン (別売部品)



室外ユニット



MAスマートリモコン（室内ユニットに内蔵）

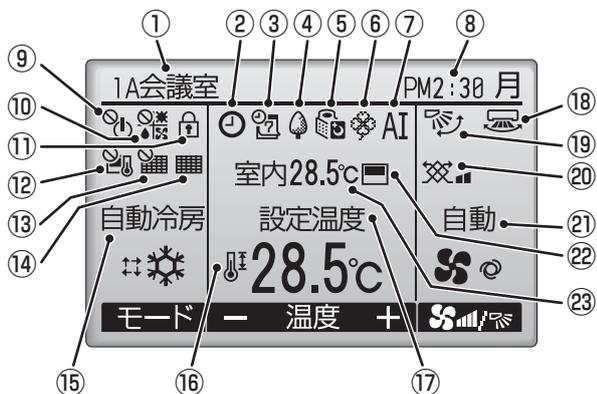
表示部

※操作部、表示部はMAスマートリモコンに記載しています。

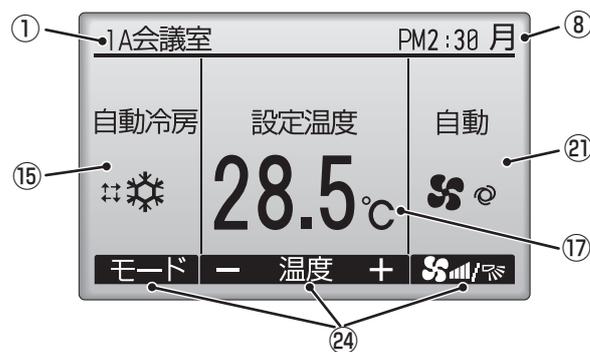
（説明のため全ての表示内容を示しています。）

※表示部は「詳細」と「簡易」の2種類があります。初期設定は詳細画面表示となっています。

詳細画面（メイン画面）



簡易画面（メイン画面）

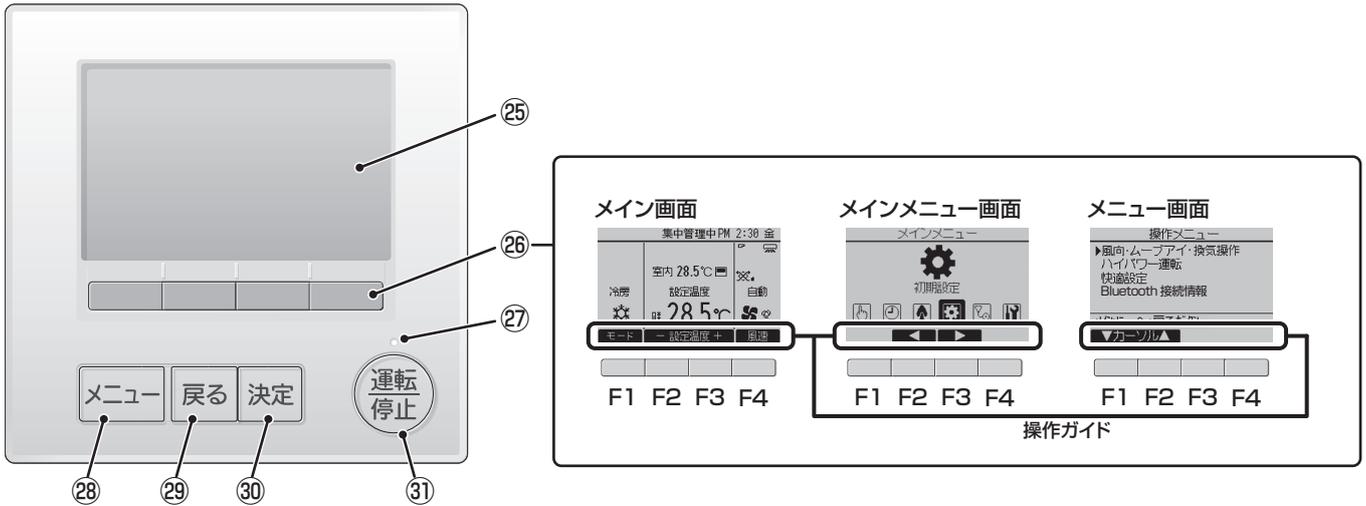


各部のなまえ

番号	表示/名称	説明
①	リモコン名	リモコンの名前を表示します。
②	🕒	オン/オフタイマーならびに消し忘れ防止タイマー設定が有効の時に表示します。
③	📅	週間スケジュールタイマー設定が有効の時に表示します。
④	💧	省エネ制御中に表示します。
⑤	🔇	室外サイレントモード制御中に表示します。
⑥	🌿	パワーシェア運転有効中に表示します。
⑦	AI	ムーブアイmirA.I.有効中に表示します。
※	🌿	ムーブアイ省エネ運転中に表示します。
⑧	時刻	現在の時刻を表示します。
⑨	🔇	発停操作が集中管理中の時に表示します。
⑩	🔇	運転モード操作が集中管理中のときに表示します。
⑪	🔒	操作ロック設定が有効の時に表示します。
⑫	🔇	設定温度操作が集中管理中の時に表示します。
⑬	🔇	フィルターサインのリセット操作が集中管理中の時に表示します。
⑭	🔇	フィルターのお手入れ時期になると表示します。
⑮	運転モード	運転中の状態を表示します。
⑯	🔇	設定温度範囲制限設定が有効の時に表示します。
⑰	設定温度	設定温度を表示します。
⑱	🔇	設定したルーバーの状態を表示します。
⑲	🔇	設定した風向の状態を表示します。(床置形室内ユニットでは設定できません。)
⑳	🔇	設定した換気の状態を表示します。
㉑	風速	設定した風速の状態を表示します。
㉒	🔇	室内温度を検知するセンサー位置がリモコンの時に表示します。 室内ユニットのときは  を表示します。(床置形室内ユニットでは設定できません。)
㉓	室内温度	現在の室内温度を設定します。
㉔	ファンクションボタン 操作ガイド	ファンクションボタンの機能名を表示します。

※ムーブアイmirA.I.有効中かつムーブアイ省エネ運転中の場合は、ムーブアイmirA.I.有効中のアイコンを表示します。

操作部



各部のなまえ

番号	表示/名称	説明
②⑤	液晶表示部 (バックライト付)	運転内容を表示します。 バックライト消灯中にボタン操作すると、バックライトが点灯します。 一定時間ボタン操作が行われないと自動的に消灯します。 バックライトの点灯時間は画面により異なります。
②⑥	ファンクションボタン	ファンクションボタンは操作する画面によって動作が変わります。 液晶表示下部の操作ガイドに従って操作してください。
	F1ボタン	メイン画面：運転モードを切り換えます。 メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。
	F2ボタン	メイン画面：設定温度を下げます。 メインメニュー画面：カーソルが左に移動します。 メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。
	F3ボタン	メイン画面：設定温度を上げます。 メインメニュー画面：カーソルが右に移動します。 メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。
	F4ボタン	メイン画面：風速を切り換えます。 メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。
②⑦	運転ランプ	運転中、緑色に点灯します。立上げ時、異常時は点滅します。
②⑧	メニューボタン	メインメニューを表示します。
②⑨	戻るボタン	前の画面に戻ります。
③⑩	決定ボタン	設定の決定をします。
③①	運転/停止ボタン	一度押すと運転し、もう一度押すと停止します。

■バックライトが消えている状態での最初のボタン操作は効きません。バックライトのみ点灯します。
(運転/停止ボタンは除く)

■基本運転(運転/停止、運転モード切換、風速調節、温度調節)以外はメニュー画面からの設定となります。

お願い

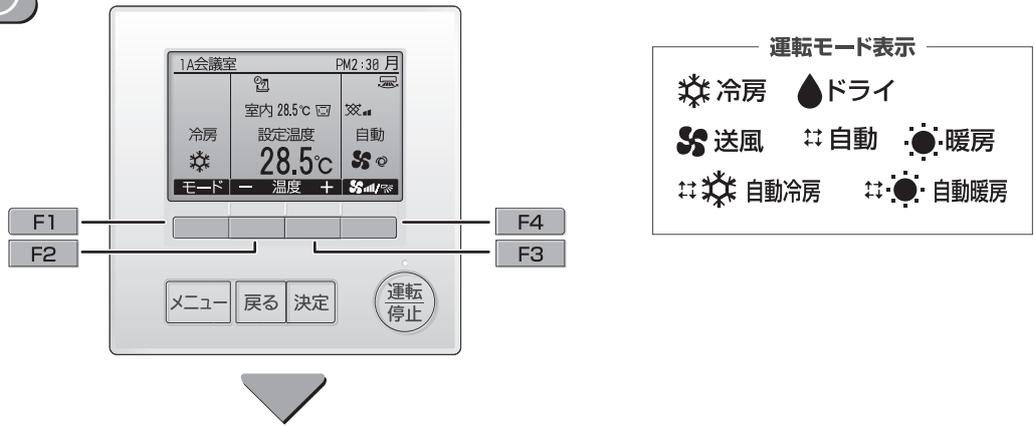
■付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、又は直射日光があたる場所、湯・油・蒸気が飛散する場所にはリモコンを取り付けしないでください。

● 運転のしかた

運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

運転開始の前に... 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事、また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

MAスマートリモコン



運転の開始、運転モードを選ぶとき

運転開始したいとき

運転停止 ボタンを押す。運転ランプと表示が点灯します。

運転モードを変えたいとき

F1 ボタンを押す。●1回押すごとに設定が切り換わります。



※1 冷房専用機種の場合は、自動と暖房の表示はされません。設定もできません。
 ※2 室温18℃以下では、ドライ運転はできません。

お願い

■リモコンを先のとがった物で押さないでください。
 故障の原因になります。



設定温度を変えたいとき

室温を下げたいとき

F2 ボタンを押す。

室温を上げたいとき

F3 ボタンを押す。

- 1回押すごとに設定温度を0.5℃変えられます。
- 温度設定範囲は次の通りです。※1

冷房・ドライ運転	暖房運転	自動運転	送風・換気
19~30℃	17~28℃※2	19~28℃	設定できません

※1 設定温度範囲制限が設定されている場合、可変できる温度範囲が狭くなります。(設定温度範囲制限中は が表示されます。) 範囲を超えて設定しようとした場合、“設定温度制限中”が表示され、制限中であることが表示されます。詳細はリモコンの取扱説明書をご覧ください。

※2 スバ暖スリム室外ユニット組合せ時は、10℃の設定ができます。組合せ機器に制約がありますので、詳細についてはカタログ等をご確認ください。

風速を変えたいとき

F4 ボタンを押す。

●1回押すごとに設定が切り換わります。

風速	設定の切り換わり
3段階 + 自動	(弱) (中) (強) (自動)

お知らせ

■このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なる場合があります。

- “暖房準備中”・“暖房霜取中”表示のとき
- 暖房モードで設定温度より室温が高いとき
- 暖房モードで外気温度が高いとき
- 暖房運転直後（モード切換待機中）
- 冷房運転直後
- 冷房運転中（室温が設定温度に近いとき）
- ドライ運転のとき

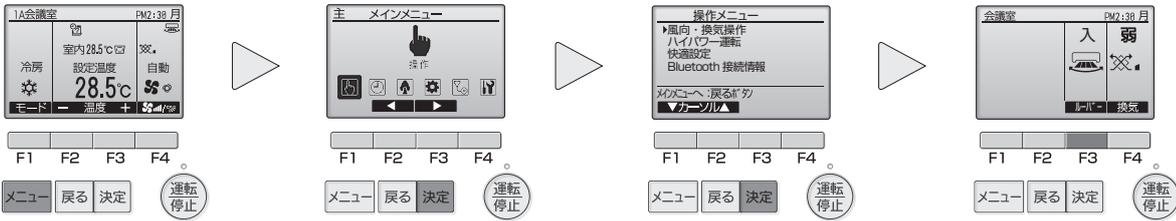
■風速自動設定時は、室内温度が設定温度に近づくと静音性を優先し風速を下げます。能力不足や温度ムラを感じた場合は風速を強などに変更してください。

運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

左右風向を変えたいとき

● F4 ボタンの長押し(1秒以上)操作、又は本操作により風向操作画面を表示させ風向を設定します。

- 1** メニュー ボタンを押す。 **2** 決定 ボタンを押す。 **3** 決定 ボタンを押す。 **4** 左右風向 F3 ボタンを押す。



● F3 ボタンを1回押すごとに設定が切り換わります。

風向の設定の切り換わり

左右

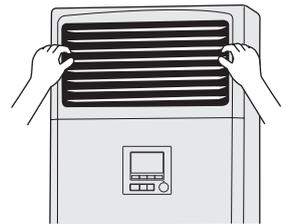


- 切 (停止)・・・風を任意の方向で固定します。
- 入 (スイング)・・・風を自動的に左右に拡散します。

【手動】上下風向を変えたいとき

上下風向ベーンの両端に手をかけて操作します。通常、冷房・ドライ運転の場合には、正面吹出し、又は上吹出しにし、暖房運転の場合は下吹出しにしてください。

※上下風向調節時、最上部・最下部のベーンは運動しません。



注意

フィルターなどの着脱・手動での風向調節のときは不安定な台に乗らない
落下・転倒によるケガの原因になります。
フィルター清掃は専門の業者に依頼してください。



運転を停止するとき

運転停止 ボタンを押す。

●運転ランプと表示が消灯します。

リモコン設定内容

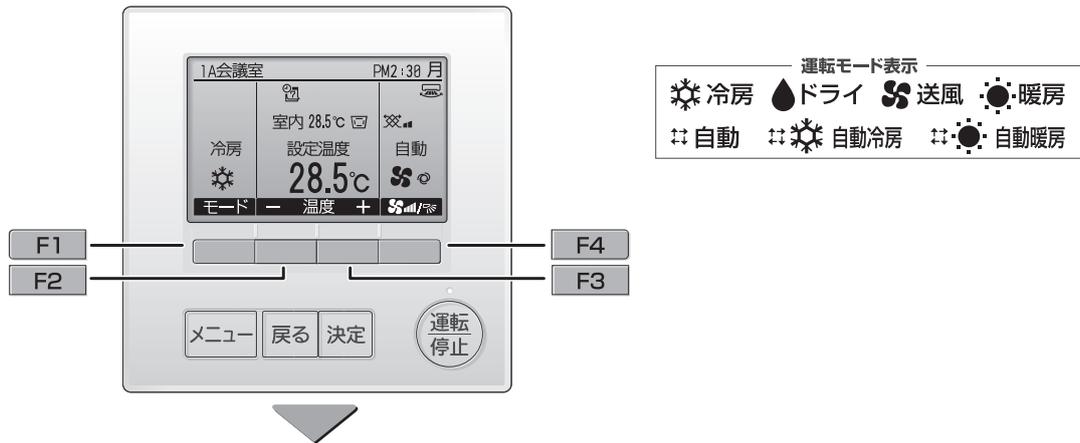
●再運転時は右記設定となります。

	初期設定	再運転時内容
運転モード	送風	前回の運転モード
設定温度	—	前回の設定温度
風速	弱	前回の設定風速

お願い

■運転停止後、すぐに電源を切らないで必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。

● 運転のしかた 自動運転、換気運転のしかた



自動運転を行うとき

- 1 ボタンを押す。
- 2 **F1** ボタンを押し、表示を **自動** にする。

設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低い時は暖房運転を開始します。(下記「自動運転とは」参照)

※運転モードが確定した後に、現在の運転モード[自動冷房]、[自動暖房]が表示されます。
 なお、リモコンの初期設定で、「自動冷暖房表示:しない」に設定変更されている場合には、「冷房」、「暖房」は表示されません。([自動]の表示のみ)
 (リモコンの初期設定については、同梱のリモコン据付工事説明書を参照してください。)

自動運転とは

- 設定温度より室温が高い時は冷房運転を開始し、室温が低い時は暖房運転を開始します。
- 自動運転中に室温が変化し設定温度より2℃以上低くなり、その状態が15分続くと暖房運転に切り換わります。
 また、2℃以上高くなり、その状態が15分続くと冷房運転に切り換わります。



換気運転を行うとき

- 室内ユニットと連動して換気装置を運転するとき ボタンを押す。
 室内ユニットを運転したとき、自動的に換気装置も運転します。
- 換気装置を単独で運転するとき

1 **メニュー** ボタンを押す。 2 **決定** ボタンを押す。 3 **決定** ボタンを押す。 4 **F4** ボタンを押す。

- 換気運転の風速を変えたいとき **F4** ボタンを押す。

お知らせ

■ 室内ユニットと換気装置の機種により、換気装置のみを運転した場合でも室内ユニットのファンが動作する場合があります。

※換気運転を行う場合は、弊社ロスナイとの連動が必要になります。

● 運転のしかた タイマー、スケジュール運転のしかた

タイマー設定

■ オン/オフタイマーの設定方法

毎日同じ時間に運転/停止する場合(繰返し)や、当日だけ運転/停止する場合(1回のみ)に設定します。運転/停止それぞれ1回ずつ設定できます。

1 メインメニュー画面で「タイマー」を選択し、**決定** ボタンを押す。



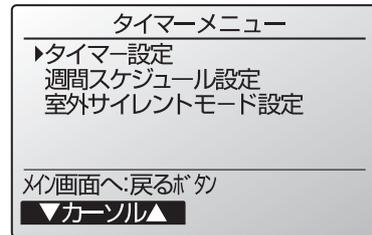
運転
停止

お知らせ

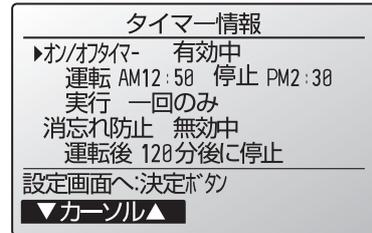
■ 以下の場合、オン/オフタイマー設定は実行されません。

- オン/オフタイマー無効中
- 異常中
- 点検中(サービスメニュー内)
- 試運転中
- リモコン診断中
- 時刻未設定
- 機能選択中
- 集中管理中(運転/停止又はタイマー機能が禁止の場合)

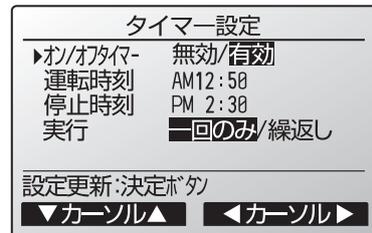
2 タイマーメニュー画面で「タイマー設定」を選択し、**決定** ボタンを押す。
現在の設定状況が表示します。



3 タイマー情報画面で「オン/オフタイマー」を選択し、**決定** ボタンを押す。現在の設定状況が表示します。



4 **F1** 又は **F2** ボタンを押して、
「オン/オフタイマー」「運転時刻」「停止時刻」「実行」から
変更する項目を選択する。

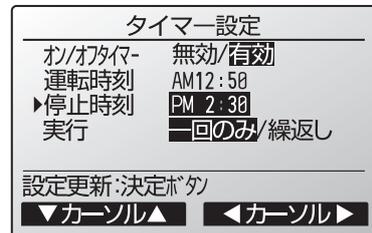


5 **F3** 又は **F4** ボタンを押して、希望の設定に切り換える。

- オン/オフタイマー 「無効」「有効」
- 運転時刻 5分単位で設定 ※
- 停止時刻 5分単位で設定 ※
- 実行 「一回のみ」「繰返し」

※ ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。

6 希望の設定に切り換えた後、**決定** ボタンを押す。
設定確定画面が表示します。

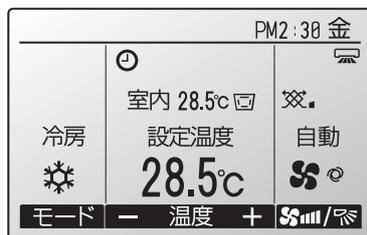


お知らせ

■ 画面移動方法

- メインメニュー画面へ戻る... **メニュー** ボタン
- 前の画面に戻る... **戻る** ボタン

オン/オフタイマーが「有効」のとき、詳細メイン画面に「🕒」が表示します。
このアイコンは集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)は
🕒 表示になります。



運転
停止

● 運転のしかた 消忘れ防止タイマーの設定方法

設定した時間に運転を停止します。

消忘れ防止タイマー

1 タイマー情報画面を表示する。

2 タイマー情報画面で「消忘れ防止」を選択し、**決定** ボタンを押す。
現在の設定状況を表示します。

お知らせ

■ 以下の場合、消忘れ防止タイマー運転は実行しません。

- 消忘れ防止タイマー無効中
- 異常中
- 点検中(サービスメニュー内)
- 試運転中
- リモコン診断中
- 機能選択中
- 集中管理中(運転/停止又はタイマー機能が禁止の場合)

3 **F1** 又は **F2** ボタンを押して、
「消忘れ防止タイマー」「運転後」から変更する項目を選択する。

4 **F3** 又は **F4** ボタンを押して、希望の設定に切り換える。
 ・消忘れ防止タイマー 「無効」「有効」
 ・運転後 設定範囲：30～240分(10分単位で設定)

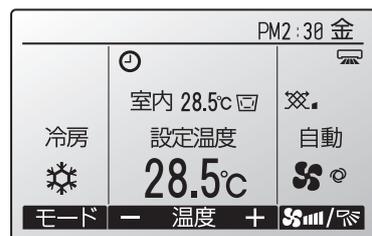
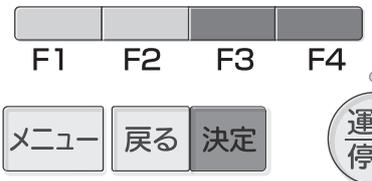
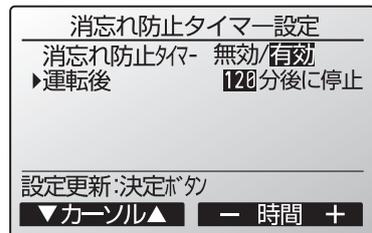
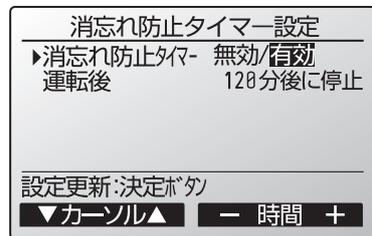
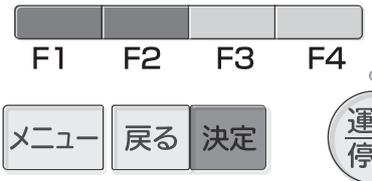
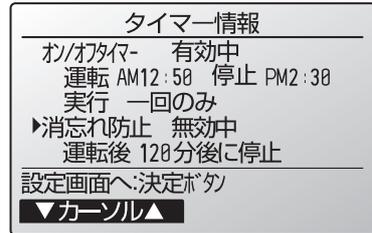
5 希望の設定に切り換えた後、**決定** ボタンを押す。
設定確定画面が表示します。

お知らせ

■ 画面移動方法

- メインメニュー画面へ戻る… **メニュー** ボタン
- 前の画面に戻る… **戻る** ボタン

消忘れ防止タイマー設定が「有効」のとき、詳細メイン画面に「🕒」が表示します。
このアイコンは集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)は
🕒 表示になります。



● 運転のしかた 週間スケジュール設定

曜日により運転スケジュールを変えたい場合、曜日ごとに運転/ 停止、設定温度をスケジュール設定します。また、週間スケジュールを2種類設定できます。(例：夏用、冬用スケジュール等) オン/ オフタイマーが「有効」の場合、オン/ オフタイマー動作が優先します。

週間スケジュール設定

- 1 タイマーメニュー画面で「週間スケジュール設定」を選択し、
決定 ボタンを押す。
 集中管理中(運転/停止、設定温度、運転モードが禁止の場合)でも、週間スケジュール運転は実行します。
 ただし、禁止されている設定内容は実行しません。

お知らせ

■ 以下の場合、週間スケジュール運転は実行されません。

- オン/オフタイマー有効中
- 週間スケジュール無効中
- 異常中
- 点検中(サービスメニュー内)
- 試運転中
- リモコン診断中
- 時刻未設定
- 機能選択中
- 集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)

現在の設定状況が表示します。

F1 又は F2 ボタンを押すと月～日曜日までの設定内容が確認できます。

F3 ボタンを押すとパターン5～8を表示します。

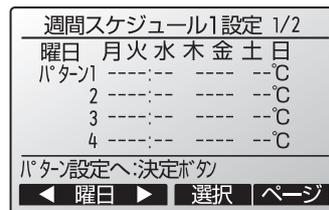
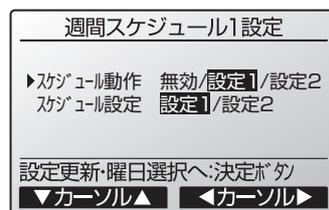
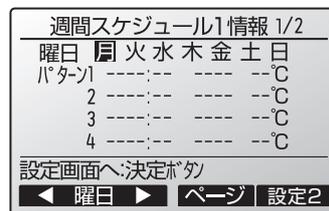
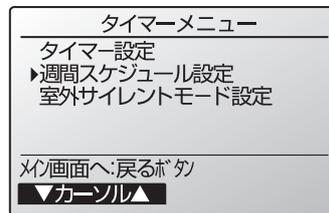
F4 ボタンを押すと設定2の設定状況が表示します。

- 2 設定画面へ進むには 決定 ボタンを押す。
 週間スケジュール設定画面が表示します。
- 3 スケジュール動作を変更する場合は、F3 又は F4 ボタンを押して「スケジュール動作」の「無効」「設定1」「設定2」を選択する。「設定1」を選択した場合、「設定1」の内容を実行します。「設定2」を選択した場合、「設定2」の内容を実行します。「無効」を選択した場合、スケジュールは実行されません。

- 4 スケジュールの設定内容を更新又は確認する場合は、
F1 又は F2 ボタンを押して「スケジュール設定」を選択する。
F3 又は F4 ボタンを押して「スケジュール設定」の「設定1」「設定2」を選択する。
決定 ボタンを押すと週間スケジュール設定画面(現在の設定状況)が表示します。
 1日8パターンまで設定できます。

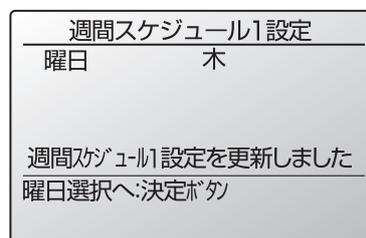
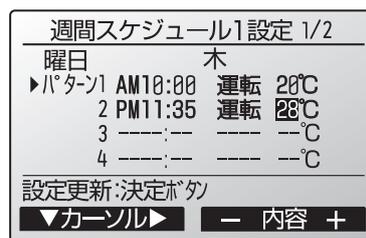
- 5 パターン設定を行う場合は、F1 又は F2 ボタンを押して曜日を選択し、F3 ボタンを押して設定する曜日を確定する。(曜日は複数選択できます。)

- 6 希望の曜日に選択した後、決定 ボタンを押す。
 パターン設定画面が表示します。



週間スケジュール設定(つづき)

- 7 **F1** ボタンを押してパターンを選択する。
- 8 **F2** ボタンを押して「時刻」「運転/停止」「温度」を選択する。
- 9 **F3** 又は **F4** ボタンを押して希望の設定に切り換える。
 - 時刻 ……………5分単位で設定ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。
 - 運転/停止 …「運転」「停止」「自動」室内ユニットにより選択できる項目が異なります。
 - 温度 ……………設定範囲:接続される室内ユニットの設定可能温度範囲。(1℃単位)
- 10 希望の曜日に選択した後、**決定** ボタンを押す。
設定確定画面が表示します。



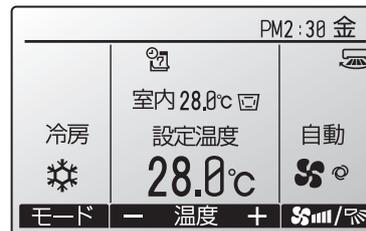
お知らせ

画面移動方法

- 設定更新・曜日選択画面に戻る… **決定** ボタン
- メインメニュー画面へ戻る… **メニュー** ボタン
- 前の画面に戻る… **戻る** ボタン

当日実行する週間スケジュール設定があるとき、詳細メイン画面に「」を表示します。

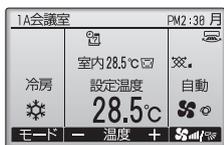
このアイコンはオン/ オフタイマー有効中又は集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)は表示しません。



● 運転のしかた ハイパワー運転、静音自動モード設定のしかた

ハイパワー運転を行うとき

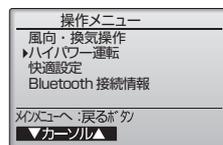
1 **メニュー** ボタンを押す。



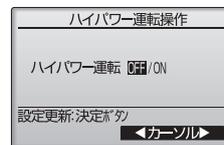
2 **決定** ボタンを押す。



3 **F1** ボタンを押す。
決定 ボタンを押す。



4 **F4** ボタンを押す。
決定 ボタンを押す。



- 運転能力を上げて、すばやく快適な室温に近づけます。
- ハイパワー運転は最大30分間運転し、自動で通常運転に戻ります。
- 運転モード切換、風速切換を行ったときも、通常運転に戻ります。
- 室外ユニット及び室内ユニットの騒音が大きくなる場合があります。

お知らせ

■ 室外ユニットタイプによりハイパワー運転できない場合があります。

再運転時の動作内容

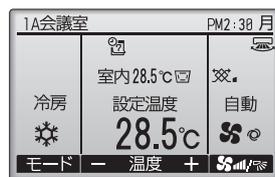
- MAスマートリモコンで再運転した場合は、右表の内容で動作します。
(ワイヤレスリモコンでの再運転は、リモコンの設定されている内容に従います。)

	MAスマートリモコンで再運転した場合の動作内容
運転モード	前回の運転モード
設定温度	前回の設定温度
風速	前回の設定風速
上下風向	前回の設定風向

静音自動モード設定をするとき

- 風速自動設定時、静音性を優先した運転をします。
静音自動モード中は低騒音優先のため、能力がセーブされます。能力不足を感じた場合は静音自動モードを通常にしてください。

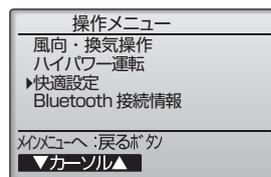
1 **メニュー** ボタンを押す。



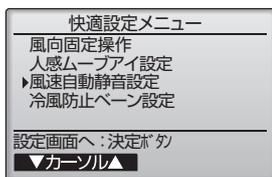
2 **F2** **F3** ボタンで
「操作」を選択し **決定** ボタンを押す。



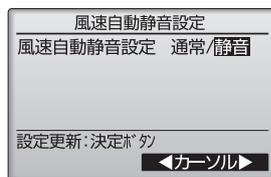
3 **F1** **F2** ボタンで
「快適設定」を選択し **決定** ボタンを押す。



4 **F1** **F2** ボタンで
「風速自動静音設定」を選択し **決定** ボタンを押す。



5 **F3** **F4** ボタンで
「静音」を選択し **決定** ボタンを押す。



※ 室外ユニットタイプにより、設定できない場合があります。

● 運転のしかた ワイヤレスリモコンをご使用になる場合

ワイヤレスリモコンをご使用になる場合

ワイヤレスリモコンの操作方法については、ワイヤレスリモコンに付属の取扱説明書、及び据付工事説明書をご参照ください。

- ワイヤレスリモコンは、別売ワイヤレスリモコン受光部に向かって送信してください。
- 電源を入れてすぐにワイヤレスリモコン操作をした場合、室内ユニットから“ピピピ”又は“ピーピーピー”と発信音がすることがあります。初期自動点検中ですので約3分お待ちください。
- ワイヤレスリモコン送信部の信号が受光部へ届き、室内ユニットから、“ピッ”と音を出してお知らせします。この信号の届く範囲は直線方向で約7m左右方向約45°程度です。また、蛍光灯などの照明や強い光の影響を受けて、信号が届きにくくなることがあります。
- 換気単独運転はできません。
- 受光部の運転表示ランプが点滅しているときは点検が必要です。お買い上げの販売店へご連絡ください。
- ワイヤレスリモコンの取扱いは大切に！ 落としたり、衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置かないでください。
- 紛失防止のためにリモコンホルダー(リモコン付属)を壁に固定し、使用後はホルダーにしまってください。

● 運転のしかた 応急運転のしかた ワイヤレスリモコンが使えないとき

ワイヤレスリモコンの乾電池が切れたり、ワイヤレスリモコンが故障したときには、別売ワイヤレスリモコン受光部の応急運転ボタンを使って応急運転ができます。

※応急運転時の運転内容は下記になります。

運転モード	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風速	強	強

運転を開始したいとき

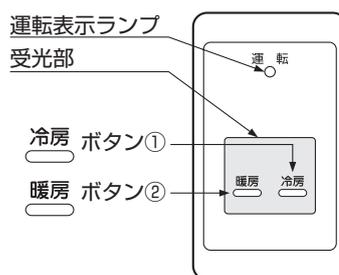
● 冷房運転…… 冷房 ボタン①を2秒以上押す。

● 暖房運転…… 暖房 ボタン②を2秒以上押す。

※運転表示ランプの点灯で運転開始をお知らせします。

運転を停止したいとき

● 冷房 ボタン①又は 暖房 ボタン②どちらかを押す。



ワイヤレスリモコンをご使用になる場合
応急運転のしかた(ワイヤレスリモコンが使えないとき)

設定温度範囲制限の設定方法

運転モードごとに、設定温度の範囲を制限できます。

- 1 メインメニュー画面で「省エネ」を選択し、**決定** ボタンを押す。
- 2 **F1** 又は **F2** ボタンを押して「制限設定」を選択し、**決定** ボタンを押す。
現在の設定状況を表示します。
- 3 **F1** 又は **F2** ボタンを押して「設定温度範囲制限」を選択し、**決定** ボタンを押す。
設定温度範囲制限設定画面が表示します。
- 4 **F1** ボタンを押して「設定温度範囲制限」「冷房・ドライ上下限值」「暖房上下限值」「自動上下限值」から変更する項目を選択する。
- 5 **F3** 又は **F4** ボタンを押して希望の設定に切り換える。

- ・設定温度範囲制限 「無効」「有効」
- ・冷房・ドライ上下限值(1℃単位)
- ・暖房上下限值(1℃単位)
- ・自動上下限值(1℃単位)

設定温度範囲制限の設定範囲

モード	下限値	上限値
冷房・ドライ※1	19 ~ 30℃	30 ~ 19℃
暖房※2	17 ~ 28℃	28 ~ 17℃
自動※3	19 ~ 28℃	28 ~ 19℃

・設定範囲は室外ユニットにより異なります。

※1 冷房・ドライの設定温度を制限できます。

※2 暖房の設定温度を制限できます。

※3 自動モードの設定温度を制限できます。

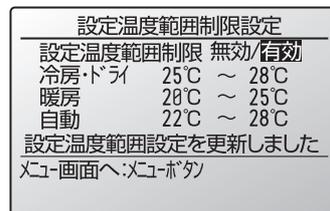
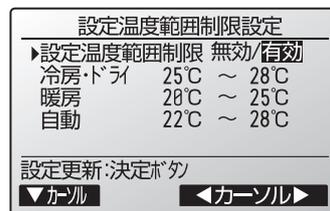
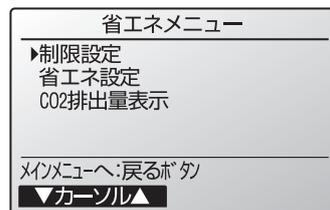
- 6 希望の設定に切り換えした後、**決定** ボタンを押す。
設定確定画面が表示します。

お知らせ

画面移動方法

- メインメニュー画面へ戻る… **メニュー** ボタン
- 前の画面に戻る… **戻る** ボタン

設定温度範囲制限設定が「有効」のとき、詳細メイン画面に「」が表示します。



操作ロックの設定方法

■操作をロックするときは操作ロック設定を「有効」にしてください。

1 制限設定情報画面を表示する。

2 **F1** 又は **F2** ボタンを押して「操作ロック」を選択し、
決定 ボタンを押す。

操作ロック設定画面が表示します。

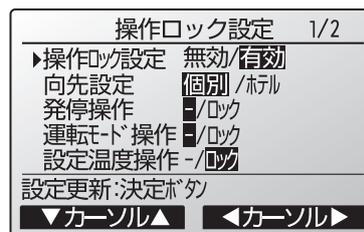
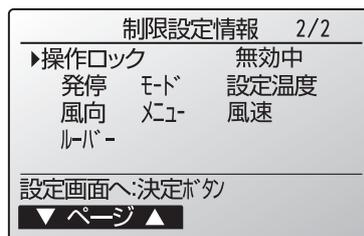
3 **F1** 又は **F2** ボタンを押して「操作ロック設定」「向先設定」「発停操作」「運転モード操作」「設定温度操作」「風向操作」「メニュー操作」「風速操作」「ルーバー操作」から変更する項目を選択する。

4 **F3** 又は **F4** ボタンを押して希望の設定に切り換える。

- 操作ロック設定 「無効」「有効」
- 向先設定 「個別」「ホテル」
- 発停操作 「-」「ロック」
- 運転モード操作 「-」「ロック」
- 設定温度操作 「-」「ロック」
- 風向操作 「-」「ロック」
- メニュー操作 「-」「ロック」
- 風速操作 「-」「ロック」
- ルーバー操作 「-」「ロック」

※向け先設定で「ホテル」を選択した場合、ホテル専用の操作ロックモードとなり、以下の項目が自動でロック状態となります。「運転モード操作」「風向操作」「メニュー操作」「ルーバー操作」。

5 希望の設定に切り換えた後、決定 ボタンを押す。
設定確定画面が表示します。



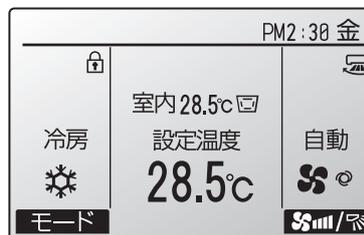
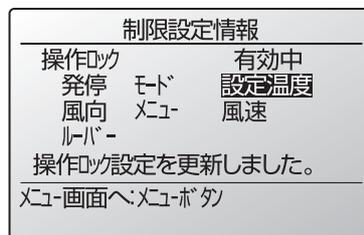
お知らせ

■画面移動方法

- メインメニュー画面へ戻る… **メニュー** ボタン
- 前の画面に戻る… **戻る** ボタン

操作ロック設定が「有効」のとき、詳細メイン画面に「」が表示します。このアイコンはオン/オフタイマー有効中又は集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)は表示しません。

- メニュー操作ロック中にメインメニュー画面を表示する場合は、**メニュー** ボタンを10 秒以上押し続けると、管理者用パスワード入力画面が表示しますので、パスワードを入力してください。





警告

以下の場所にMAスマートリモコンを設置しないこと。
設置する場合は、MAスマートリモコンの電波放射を停止すること。

- 心臓ペースメーカーを装着されている方が使用する可能性がある場所
- 医療用電気機器が近くにある場所
- 自動ドアや火災報知機などの自動制御機器が近くにある場所



禁止

● 上記機器の動作に影響を与える事故発生のおそれあり。

ご使用の前に

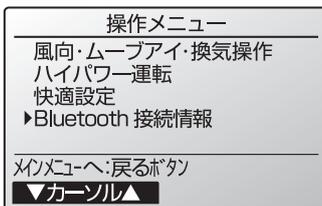
- エアコンの見えない位置から操作するときは、エアコンやその周辺、お部屋にいる人の状態などを事前に確認してから操作してください。
- お子さま、ご高齢者、病気の方、お身体の不自由な方がお部屋にいる場合は、近くに管理できる人がいる状態で使用してください。
- エアコンのあるお部屋に人がいることがわかっている場合は、エアコンの見えない位置から操作することを事前に知らせておいてください。
- 小さなお子さまが誤って操作しないように、保護者の方が管理のもとで使用してください。
- 障害物や電子レンジなどの電波干渉により、通信状態が悪い場合は操作内容が反映されないことがあります。定期的に運転状態を確認してください。
- 電波の届く距離は見通し約10mです。障害物で電波がさえぎられた場合は電波の届く距離が短くなりますので、障害物を取り除くか本製品と接続機器の位置を近づけてください。
- スマートフォンによる誤操作防止のため、操作ロック機能の使用をおすすめします。

使用方法

Bluetooth 接続情報

スマートフォンとリモコンを Bluetooth 接続するための情報を確認することができます。メインメニューで「操作」を選択し、「Bluetooth 接続情報」を選択します。

接続用 PIN コード及びリモコンの ID を確認することができます。



お知らせ

- 管理者によりBluetooth 機能が無効に設定されている場合、接続情報を確認することはできません。

Bluetooth 設定

※管理者用パスワードが必要です。
詳細はPAR-43MAの据付工事説明書(設定編)をご覧ください。

リモコンの Bluetooth 機能及び接続用 PIN コードを設定することができます。メインメニューで「初期設定」を選択し「基本設定」-「Bluetooth 設定」を選択します。

● Bluetooth:

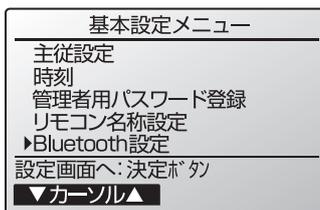
Bluetooth機能のON/OFFの切替ができます。工場出荷時はOFFです。Bluetooth機能をONにするとメイン画面の時刻左箇所にBluetoothのマーク【】が表示されます。停止中に **F1** **F2** ボタンを同時に押しとPINコードを2回点滅表示します。

● PINコード変更:

スマートフォンとの接続用PIN コードを手動で変更することができます。

● PIN コード自動更新:

PINコードを任意の時間で自動更新する機能のON/OFF切替ができます。自動更新をONに設定した場合には時刻に任意の時間を設定してください。工場出荷時はOFFです。また、PINコードはランダムに生成されます。



お知らせ

- Bluetooth 機能がON に設定されたとき、メイン画面にBluetooth アイコンが点灯します。
- 同じ部屋や隣の部屋にリモコンを複数台設置した場合、操作対象でないリモコンに接続してしまうことがあります。これを防止するためにはリモコンのPIN コードを異なる値にしてください。
- 製品によりBluetooth 機能が使えない場合があります。
- 従リモコンは、Bluetooth 機能使用不可となります。

使用方法(つづき)

スマートフォン

- 対応OS iPhone iOS11 以上、Android 7.0以上

スマートフォンアプリケーションは、以下の配信サービスから検索してダウンロードできます。
アプリケーション名あるいは、検索キーワードを入力してください。

- iOS : App Store
- Android : Google Play
- アプリケーション名 : MELRemo
- その他検索キーワード
一般向け : 43MA user
施工者・管理者向け : PAR-43MA pro

お知らせ

- アプリケーションは無料ですが、ダウンロード時には通信料が発生します。

詳細な操作方法

詳細な操作方法については、弊社 Web サイトから MA スマートリモコン PAR-43MA の取扱説明書をご覧ください。

WIN²K www.MitsubishiElectric.co.jp/wink

法令関連の表示

- 本製品に組み込まれているリモコンは、電気通信事業法及び電波法に基づく設計認証を取得しています。認証番号などの詳細は下記Webサイトより、MAスマートリモコン (PAR-43MA) の取扱説明書<取扱説明書(Bluetooth設定編)>をご覧ください。

WIN²K www.MitsubishiElectric.co.jp/wink

商標について

- iPhone, iPad, iPod touch は米国及び他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- iOS の商標はCisco の米国及びその他の国々のライセンスに基づき使用されています。
- App Store はApple Inc. が運営する iPhone, iPad, iPod touch 向けアプリケーションソフトウェアのダウンロードサービスを行えるサービスの名称です。
- Bluetooth® ワードマーク及びロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、三菱電機株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマーク及び商号は、各所有権者が所有する財産です。
- Android, Google Play は Google LLC の商標です。



● 運転のしかた もっと知りたいとき

ドライ運転とは

- ミスタースリムではマイコン制御により、お好みの室温に合わせて冷やし過ぎを抑えた除湿運転（ドライ運転）を行います。
- 室温18℃以下では、ドライ運転はできません。
- 室内ファンは室内ユニットのマイコンで風速の切り換えが行われ、リモコンでは設定できません。
- ドライ運転動作内容
 1. お好みの室温になるまで…
室内温度の変化に合わせて圧縮機と室内ファンは連動して自動的に運転・停止を繰り返します。
 2. お好みの温度になると…
圧縮機・室内ファンとも停止します。10分間停止が続くと、湿度を低く保つため、圧縮機と室内ファンを3分間運転します。

暖房運転について

- 暖房開始時に風が弱い：吹出し空気が一定の温度に達するまでは、吹出し空気の温度上昇に合わせて、徐々に設定風速へ切り換わります。その間MAスマートリモコンには“暖房準備中”と表示されます。
- 風速が設定どおりにならない：室温が設定温度に達すると、風速は微風となります。
- 風が出ない：MAスマートリモコンに“霜取中”表示中は風を出しません。
- 運転を停止しても風が出る：運転停止後最大約1分間室内ユニット内の余熱を排熱するために室内ファンがまわる事があります。

ミスタースリムの使用温度範囲

		室内	室外 ^{*1}
冷房・ドライ	乾球温度	19℃～32℃	-5℃～43℃
	湿球温度	15℃～23℃	—
暖房	乾球温度	10℃～28℃	-11℃～21℃
	湿球温度	—	-12℃～15℃

*1 室外ユニットにより表と異なることがあります。各室外ユニットの使用温度範囲はカタログ・仕様書等でご確認ください。

霜取運転とは

- 外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かす運転を行っています。霜取り運転中はリモコンに「霜取中」を表示します。霜取運転は約10分程度（最大15分）で終わります。
- 霜取運転を行っているときは、室内ユニットの熱交換器が冷たくなりますので、送風機を停止しています。霜取運転を終了しますと暖房準備中へと移行します。

運転停止後の霜取りについて

- 暖房運転停止後、霜取運転を行います。運転停止後に霜を溶かすことで、次回起動時の立ち上がり時間が早くなります。
- ※リモコンに霜取中の表示はされません。

先読み運転とは

- 先読み運転は、スリムZR/ズバ暖スリム室外ユニットの機能です。
- 室内ユニットがPL-ZRP・EA8以降、PL-RP・GA2以降、PM-(H)RP・FA16以降で、かつムーブアイセンサーパネル接続時はムーブアイ mirA.I.として機能します。
- * PL-ZRP・EA8以降、PL-RP・GA2以降、PM-(H)RP・FA16以降以外の室内ユニットや、PL-ZRP・EA8以降、PL-RP・GA2以降、PM-(H)RP・FA16以降でムーブアイセンサーパネル接続でない場合は、運転データから推定した空調負荷と、外気温・室温から簡易的に建物性能※を学習し、先読み運転を行います。
- * 解放空間など安定運転できない環境では学習ができず、先読み運転できない場合があります。
- * 機器に異常がある場合など、正常な運転ができない場合は先読み運転できません。
- * 送風、ドライ運転の場合は先読み運転できません。
- ※室温に影響する性能（断熱性、気密性、広さを総合的に判断）を指します。

換気連動運転とは

- 室内空気と新鮮な外気とを混合させ、より効果的な換気を行うものです。

パワーシェア運転とは

- この機能有効時は各冷媒系統が協調して運転することで全体の電力が最小になるように圧縮機を制御します。
- この機能は2～4冷媒系統が1グループの場合に設定できます。5冷媒系統以上が接続される場合は設定できません。
- 設定方法はMAスマートリモコン取扱説明書をご覧ください。

スマートデフロスト運転とは

- 各冷媒系統が同時に霜取運転にならないように協調します。ただし、条件によっては同時に霜取運転する場合があります。
- この機能は2～4冷媒系統が1グループの場合に働きます。5冷媒系統以上が接続される場合は働きません。

暖房プレヒートとは

- 霜取運転中の室内温度低下を抑えるため、霜取り運転を行う直前に強めの暖房を行い、室温をあげる運転を行います。
- 外気温度、霜の付き具合、霜取り直前の運転状態によっては効果を得られない場合があります。

静音自動モードとは

- 風速自動設定時、静音性を優先した運転をします。静音自動モード中は低騒音優先のため、能力がセーブされます。能力不足を感じた場合は、静音自動モードを通常にしてください。
- この機能の設定にはMAスマートリモコンが必要となります。

● 運転のしかた 上手な使い方

上手な使い方 “ミスタースリム”を上手に正しくお使いいただき、快適な室内環境をお作りください。

室内温度（室温）は最適に

- 冷房運転では室内と室外の温度差を5℃以内にするのが最適です。
- 冷やしすぎは健康によくありません。電力のムダ使いにもなります。
- たとえば冷房のとき設定温度を1℃上げると約10%の電力が節約できます。



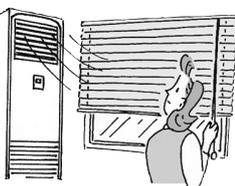
中間期にはドライ運転を

- ムシムシすると感じる時は、空気中に含まれる水蒸気が多い状態です。湿度は温度や風との関係があり、快適と感じる湿度条件は夏で60～70%、冬では55～70%程度といわれています。
- ムシムシするとき、冷房運転では冷えすぎると感じる場合があります。ドライ運転をご利用ください。



冷房時は熱の侵入を少なく

- 冷房時直射日光の当たる窓にはブラインド、カーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしましょう。
- 出入り口は必要なとき以外は開けないようにしましょう。



室内の温度ムラ解消に風向調節を

- 冷房時、肩などに直接風が当たり体調を悪くすることがあります。冷たい空気は重たいので水平吹出しなどにして、上方から冷やすよう風向を調節してください。
- 暖房時、足元が寒いのは冷たい空気は重いので、床の近くに溜まるからです。下吹出しなどにして風向を調節してください。



長時間直接お肌に風をあてない

- 長時間エアコンの風が直接身体にあると体調を悪くしたり、健康障害の原因になることがあります。
- 特に赤ちゃんや子供は大人に比べて敏感です。エアコンの風を直接肌にあてないでください。



ときどき換気を

- 長時間、閉め切った部屋では空気が汚れますので、ときどき換気が必要です。
- 送風運転は、お部屋の空気を循環させる働きをします。
- 冷房・ドライ・暖房運転をしない中間期に換気扇との連動運転をしますと、より効果的な換気ができます。当社“ロスナイ換気扇”を利用しますとムダのない換気ができます。



フィルターの清掃を

- フィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房・暖房能力が落ちます。電力のムダ使いとなります。また、露付・露たれの原因にもなります。
- MAスマートリモコンはフィルターサイン付きです。(25ページ)



消費電力表示について

- 運転中に消費した電力量、又はCO₂排出量をMAスマートリモコンに表示することができます。詳細は弊社Webサイトより、MAスマートリモコン(PAR-43MA)の取扱説明書をご覧ください。

WIN²K

www.MitsubishiElectric.co.jp/wink

● お手入れのしかた・困ったときに「故障かな?」と思ったら

「故障かな?」と思ったら

Q 故障かな?	A お答えします
Q よく冷えない。 よく暖まらない。	A <ul style="list-style-type: none"> ■ フィルターの清掃をしてください。(フィルターが汚れ、目詰まりして風量が低下しているためです) ■ 温度調節を確認して、設定温度を調節してください。 ■ 室外ユニットの周囲空間を広くあけてください。 ■ 室外ユニットの吹出し口・吸込み口が塞がれていませんか? ■ 窓やドアが開いていませんか? ■ 圧縮機の予熱中です。外気温度が-20℃より低い条件で電源を入れた場合、最大で12時間運転できない場合があります。(※PUZ-HRMP80~160形の場合) ■ 風速自動設定時は、室内温度が設定温度に近づくと静音性を優先し風速を下げます。能力不足や温度ムラを感じた場合は風速を強などに変更してください。
Q 暖房運転にしたとき、すぐに風が出ない。 暖房準備中表示が出る。	A <ul style="list-style-type: none"> ■ 十分に暖かな風をおとどけするため準備中です。
Q 冷房・ドライ・自動冷房運転中に風が止まる。 運転開始時すぐに風が出ない。	A <ul style="list-style-type: none"> ■ 十分に冷たい風をおとどけするための準備です。
Q 暖房運転中、設定温度になっていないが運転が止まる。	A <ul style="list-style-type: none"> ■ 外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かしています。そのまま約10分ほどお待ちください。
Q 水の流れるような音や時々“プシュ”と音がする。	A <ul style="list-style-type: none"> ■ エアコン内部の冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切り換わるときの音です。
Q “ピシッ、ピシッ”という音がする。	A <ul style="list-style-type: none"> ■ 温度変化で部品などが膨張・収縮して、こすれる音です。
Q 部屋がにおう。	A <ul style="list-style-type: none"> ■ エアコンが壁やじゅうたん、家具から発生するガス、又は衣類などにしみ込んだにおいを吸い込んで、風を吹き出すためです。
Q 室内ユニットより白い霧が出る。	A <ul style="list-style-type: none"> ■ 室内の温湿度が高い場合、運転の始めにこのような現象が起こる場合があります。 ■ 霜取運転時、冷気が下りてきて霧状に見えることがあります。
Q 室外ユニットより水が出る。	A <ul style="list-style-type: none"> ■ 冷房時に冷えた配管や配管接続部に水滴がつき滴下するためです。 ■ 暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。 ■ 霜取時に熱交換器についた水が蒸発し、水蒸気が出ることがあります。
Q リモコン表示部に“集中管理中”の表示が出ている。	A <ul style="list-style-type: none"> ■ “集中管理中”の表示が点灯中はリモコンでの運転・停止が禁止となっています。

- Q** 再運転のために停止後すぐに運転・停止ボタンを押したが動かない。
- A** ■約3分間お待ちください。
(エアコンを保護するため、止まっています。)
- Q** 製品のプラスチックが変色している。
- A** ■日光の反射などによる紫外線や温度などの要因によって変色することがあります。製品の使用には問題ありません。
- Q** 運転・停止ボタンを押さないのに動き出した。
- A** ■入タイマー運転をしていませんか？
運転・停止ボタンを押して停止してください。
■遠方コントロールが接続されていませんか？
運転を指示したところへ連絡・確認してください。
■“集中管理中”の表示が点灯していませんか？
運転を指示したところへ連絡・確認してください。
■停電自動復帰を設定していませんか？
運転・停止ボタンを押して停止してください。
- Q** 室内ユニットのファンが運転し、運転／停止ボタンを押しても停止しない。
- A** ■室内ユニットから冷媒が漏れいしているおそれがあります。
冷媒が漏れいすると自動でファンを運転します。
電源ブレーカーを切らずに、部屋を換気し、お買上げ販売店に連絡してください。
■ガス機器（プロパン・ブタン・メタン等）やスプレー類を室内ユニットの近くで使用していませんか？
冷媒センサーが検知し、ファンが運転することがあります。
お買上げ販売店に連絡してください。
- Q** 運転・停止ボタンを押さないのに停止した。
- A** ■切タイマー運転をしていませんか？
運転・停止ボタンを押して運転を再開してください。
■遠方コントロールが接続されていませんか？
停止を指示したところへ連絡・確認してください。
■“集中管理中”の表示
停止を指示したところへ連絡・確認してください。
- Q** 停止ボタンを押したのに室外ユニットが動いている。
- A** ■運転停止後の霜取りを行っているためです。
霜取運転は約10分程度(最大15分)で終わります。
- Q** リモコンのタイマー運転がセットできない。
- A** ■タイマー設定が無効となっていないですか？
タイマー設定がセット可能なときは、、のいずれかが表示されています。
- Q** リモコンに“Please Wait”の表示が出る。
- A** ■初期設定(約3分)を行っているためです。

Q
リモコンにエラーコードが表示される。

A
■保護機能が作動してエアコンを保護しています。
・自分では絶対に修理しないでください。
・こげ臭い場合は、電源ブレーカーを切り、お買い上げ販売店に連絡してください。
・その他の場合は、エアコンの電源ブレーカーを切らずに、お買い上げ販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。(表示がFLの場合は、室内ユニットのファンが運転し続けます。この場合は、冷媒漏えいのおそれがありますので、電源ブレーカーを切らずに、部屋を換気し、お買い上げ販売店に連絡してください。)

Q
騒音が仕様値よりも高い。

A
■室内の運転音は反響などにより、無響室で測定した仕様値よりも一般的に次に示します値程高くなります。(SPL値)

	吸音効果の高い部屋	普通の部屋	吸音効果の低い部屋
一般例	放送スタジオ、音楽室等	応接室、ホテルロビー等	オフィス、ビジネスホテル
騒音アップ値	3~7dB	6~10dB	9~13dB

Q
ワイヤレスリモコンの表示が出ない、薄い、受光部に近付けないと受信しない。

A
■乾電池が消耗しています。乾電池を交換し、リセットボタンを押してください。
※新しい乾電池でも表示の出ない場合は、乾電池の入れ方(+)、(-)を再度確認してください。

Q
ワイヤレスリモコン受光部の運転/停止ランプが点滅する。

A
■空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。
※自分では、絶対に修理しないでください。
エアコンの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名を連絡してください。

Q
リモコン表示部に  の表示が出ている。

A
■  の表示が点灯中はリモコンでの運転・停止の操作が禁止となっています。

Q
リモコン表示部に  の表示が出ている。

A
■  の表示が点灯中はリモコンでの運転モードの操作が禁止となっています。

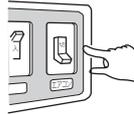
Q
リモコン表示部に  の表示が出ている。

A
■  の表示が点灯中はリモコンでの設定温度の操作が禁止となっています。

● お手入れのしかた・困ったときに お手入れのしかた

お手入れのまえに

- 必ず、電源を「切」にしてください。



室内ユニット、リモコンの清掃

- やわらかい布でから拭きをしてください。
- 上下風向ベーンは手で強く引っ張ったり押しついたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコン線をひっぱったり、ねじったりしないでください。また、リモコンケースはとりはずさないでください。
- 手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤（食器用又は洗濯用）を使用し、中性洗剤が残らないようにふき取ってください。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性／アルカリ性洗剤などは製品を傷めますので、絶対使用しないでください。



フィルターの清掃

⚠注意

- 清掃のときは運転を止め、電源ブレーカーを切る。運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。

⚠注意

- フィルターなどの着脱・手動での風向調節のときは不安定な台に乗らない。落下・転倒によるケガの原因になります。フィルター清掃は専門の業者に依頼してください。

⚠注意

- フィルターなどの着脱には、保護具（メガネなど）を着用する。目にゴミ・ホコリが入ることがあります。

お願い

- フィルターをとりはずした状態で運転をしないでください。内部にゴミなどが詰まり、故障の原因になります。

- 1 電源ブレーカーを切る。

- 2 フィルターをとりはずす。

- 1 吸込グリル取手部のネジを外し、吸込グリルを矢印の方向に開いてください。

- 2 吸込グリルを開いてください。

- 3 フィルターの取手を持って、矢印の方向に引き上げて外してください。

- 3 フィルターのホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。

- 汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯ですすいでください。

- 熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。変形することがあります。

- 4 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす。

- フィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさない。

- 5 フィルターを元の状態に取り付ける。（とりはずしの逆の手順）

- 6 電源ブレーカーを入れる。

フィルター清掃時期

- MAスマートリモコンの場合は **■表示** を点灯させて清掃時期をお知らせします。（ワイヤレスリモコンの場合は表示されません。）

- フィルター清掃時期は室内ユニットにより異なります。

運転時間
2500時間



● お手入れのしかた・困ったときに 長期間ご使用にならないとき

表示をリセットする

- 1 『フィルター情報』を表示します。
- 2 F4 ボタンを押す。
- 3 F4 ボタンを押す。
- 4 完了画面が表示されます。



- 必ずフィルター清掃を行ってから表示を消してください。表示を消すとユニットの運転時間もリセットされます。
- 2台以上で形の異なる室内ユニットを操作する場合、接続された室内ユニットのうち1台でもフィルター清掃時期がくれば“フィルター清掃”が表示されます<ロングライフフィルター:2500時間、一般フィルター:100時間>。表示を消すと全てのユニットの運転時間がリセットされます。
- 運転時間で表示される“フィルター清掃”表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を、目安時間で表示しているものです。環境の空気条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

長期間ご使用にならないとき

- 1 4～5時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。
 ■不衛生な「カビ」などが発生して室内に飛散し体調悪化や健康を損なう原因になることがあります。
- 2 電源ブレーカーを切らない。

警告

こげ臭い場合や、お手入れ、点検時以外は電源ブレーカーを切らない。

- 冷媒漏えいを検知できなくなり、火災の原因になります。

再度使い始めるとき

- 下記作業 1 ～ 4 の点検を行い、異常の無いことを確認後、電源を入れてください。
- 1 フィルターを清掃して、取り付ける。
 - 2 室内・室外ユニットの吹出口・吸込口が塞がれていないことを確認する。
 - 3 アース線が外れていないことを確認する。室内ユニットにも取り付けられている場合があります。
 - 4 ドレンホースの折れ曲がり、先端の持ち上がり、詰まりなどのないことを確認する。
 - 5 運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの電源を「入」にする。(電源を入れる場合は、必ず外気温度が-20℃より高い条件で実施ください。)



お願い

■アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないことを確認してください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

長期間ご使用にならないとき

移設・廃棄について

⚠ 警告

据付けや移設の場合は、冷媒サイクル内に指定冷媒以外のものを混入させない。

- 空気などが混入すると、冷媒サイクル内に異常高圧になり、破裂などの原因になります。
- 指定冷媒以外を封入すると、機械的不具合・誤作動・故障の原因になり、場合によっては安全性確保に重大な障害をもたらすおそれがあります。

⚠ 警告

当社指定の冷媒以外は絶対に封入しない。

- 法令違反の可能性や、使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生のおそれがあります。
- 封入冷媒の種類は、室外ユニットの据付工事説明書あるいは銘板に記載されています。
- それ以外の冷媒を封入した場合の故障・誤作動などの不具合や事故などについては、当社は一切責任を負いません。

- 増改築・引越しのためエアコンをとりはずしたり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。
 - 据付けや移設時に冷媒を追加充填する場合は、指定冷媒以外のものを混入させないでください。
- この製品はフロン排出抑制法・第一種特定製品です。
- フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
 - この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要です。必ず専門の回収業者に依頼してください。

据付場所について

⚠ 注意

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所には据え付けない。

- 万一ガスが漏れて、ユニットの周囲にたまると爆発の原因になります。

- 次の場所への使用は避けてください。
- 可燃性ガスの漏れるおそれがあるところ
 - 硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど機器に影響する物質の発生するところ〈温泉地、化学薬品工場、下水処理場、動物飼育室、メッキ工場など〉
 - 熱交換器(アルミフィン、銅パイプ)などに腐食を起こすおそれがあります。
 - 機械油を使用するところ〈加工油を用いプレスや切削をする機械工場など〉
 - プラスチック部品の破損、フィルター劣化、送風機や熱交換器の機能低下を生じ製品寿命が著しく低下します。
 - 車輻・船舶など移動するものへの設置

次の環境でのご使用の際は、使用を避けるか販売店へご相談ください。(室内ユニット)

- 食用油を使用するところ〈厨房など〉
プラスチック部品の破損、フィルター目詰まりで機能低下が生じます。厨房用エアコン又はダクト空調を選定してください。
- 湿気の多いところ
冷房時に結露しやすくなります。
- 高周波を発生する機械(高周波ウエルダー、医療機器、通信機器など)を使用するところ
通信異常やマイコン誤動作のおそれがあります。ノイズ発生源を遮断した上で施工してください。
- 化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ〈美容室など〉
臭いが熱交換器に付着し、室内ユニットから吹出すことがあります。

海浜地区・積雪地区における設置に関するご注意(室外ユニット)

- 海浜地区等塩分の多いところ
使用を避けるか、耐塩害/耐重塩害仕様室外ユニット(受注品)をお求めください。
 - 積雪の多いところ
室外ユニットへの雪の侵入を防ぐため、防雪ダクト、防雪フードを取り付けてください。(別売として用意しています。)
- 室内ユニットは必ず水平に据え付けてください。
水たれの原因になります。

電気工事について

⚠ 注意

アース工事を行う

- アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないこと。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

⚠ 注意

漏電遮断器を取り付ける

- 取り付けしていないと、感電の原因になります。

- 電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」及び据付工事説明書に従って施工してください。
- 電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。
- ブレーカー・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

運転音にも配慮を

- 据付けにあたっては、エアコンの質量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
- 室外ユニットの吹出口からの冷温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
- 室外ユニットの吹出口の近くには物を置かないでください。性能低下や運転音増大の原因になります。

● お手入れのしかた・困ったときに 保証とアフターサービス

- 「修理・取扱い・お手入れ」などのご相談は、お買上げの販売店・施工者・設備業者へお申しつけください。
- お買上げ先へご依頼できない場合は「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(30ページ参照)へお問い合わせください。
- エアコンに使用されている冷媒は安全です。
冷媒は通常漏れることはありませんが、万一冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
- ユニット本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害の保証はいたしません。

保証書

- 室内ユニットに保証書を添付しております。
セットでお買上げになった室内ユニット・室外ユニット・リモコンを保証します。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
- 保証期間中でも有償になる場合がありますので保証書をよくお読みください。

保証期間…お買上げ日又は据付日又は試運転完了日から起算して1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- このパッケージエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

“「故障かな？」と思ったら”(22~24ページ参照)に従ってお調べください。
なお、不具合のあるときは、必ず電源を切ってからお買上げの販売店にご連絡ください。

- 保証期間中は
修理に際して、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料+部品代+(出張料)などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容

1.品名	パッケージエアコン
2.形名・製品番号	室内ユニットは、保証書に記入してあります。 室外ユニットは、室外製品銘板に記入してあります。
3.お買上げ日	〇〇年〇月〇日
4.故障の状況	できるだけ詳しく(リモコンのエラー表示記号なども)
5.ご住所	付近の目印なども
6.お名前・電話番号	

保守点検契約のおすすめ

■ エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下します。臭いが発生したり、ゴミやホコリなどによりドレンホースが詰まり、室内ユニットから水漏れ又は、異常停止することがあります。さらに補助電気ヒーター付き機種は、ヒーターにゴミやホコリなどが付着して発煙に至ることがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約をおすすめします。

■ 点検周期と保全周期の目安

【保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。】

● 表1.「点検周期」及び「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換又は修理]
圧縮機	1年	20,000時間
モーター(ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など)		20,000時間
ベアリング		15,000時間
電子基板類		25,000時間
熱交換器		5年
膨張弁		20,000時間
バルブ(電磁弁、四方弁など)		20,000時間
センサー(サーミスター、圧力センサーなど)		5年
ドレンパン		8年

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2.この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計(保守点検費用の予算化など)のためにお役立てください。また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

上表は次の使用条件が前提となります。

- ① 頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
(機種によりこととなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
- ② 製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年と仮定しています。(氷蓄熱など夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。)

また、下記の項目に適合する時には、「保全周期」及び「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。

- ① 温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
- ② 電源変動(電圧、周波数、波形歪みなど)が大きい場所でご使用される場合(許容範囲外では使用できません。)
- ③ 振動、衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
- ④ 塵埃、塩分、亜硫酸ガス及び硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等の良くない雰囲気でご使用される場合。
- ⑤ 頻繁な発停のある場所、運転時間の長い場所。(24時間空調など)

■ 消耗部品の交換周期目安

【交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。】

● 表2.「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年
平滑コンデンサー		10年
ヒューズ		10年
クランクケースヒーター		8年
冷媒センサー 注3		5年

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2.この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計(部品交換費用の予算化など)のためにお役立てください。

注3.PUZ-ZRMP224・280KA、PUZ-ERMP224・280KA形室外機と接続してご使用の場合は、JRA4068に基づき、冷媒センサーは5年ごとの交換が必要です。ご使用から5年後にエラーコード(FH 冷媒センサー交換)にて交換時期をお知らせします。

5年後の通知設定は別途設定が必要です。お買上げの販売店にご相談ください。

<冷媒センサー仕様>対象検知ガス：R32/検知方法：半導体式/使用温度区分：温度区分1/使用湿度範囲：～80%RH 結露なきこと/性能区分：性能3/保守点検方法及び冷媒漏えい検知後の取扱方法：サービスハンドブックに記載

修理窓口・ご相談窓口のご案内 (冷熱品)

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

お買上げ先へご依頼できない場合は

修理のお問い合わせは



修理窓口へ

その他のお問い合わせは



ご相談窓口へ

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- 1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
- 2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
- 4.個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口 電話受付：365日 24時間 (三菱電機ビルテクノサービス株式会社)

●冷熱サービスコールセンター



なやみ いくよ
0570-783-194 (有料)

沖縄地区の冷熱サービスコールの連絡先
(098) 866-1175

FAX

東日本

[北海道・東北・関東甲信越・
静岡県東部(富士川以东)]

(03) 3803-5290

西日本

[中部・静岡県西部(富士川以西)・
北陸・関西・中国・四国・九州]

(06) 6391-8545

パソコン・スマートフォン



三菱 ビルテクノ 業務用エアコン

検索

<https://www.meltec.co.jp/callcenter/callcenter.html>

フィーチャーフォン



2次元コードでも簡単に
アクセスできます。



〈IP電話の場合〉

東日本 (03)3803-1194

西日本 (06)6391-8531

※IP電話回線経由の場合に、ナビダイヤルに接続できないことがあります。
その際は、〈IP電話の場合〉の電話番号におかけください。

修理窓口 電話受付：365日 24時間 (三菱電機システムサービス株式会社)

●三菱電機修理受付センター



0120-56-8634 (無料)

携帯電話・PHSの場合



TEL 0570-01-8634 (有料)

パソコン・スマートフォン



www.melsc.co.jp

2次元コードでも簡単にアクセスできます。



FAX 0570-03-8634 (有料)

ご相談窓口 (三菱電機株式会社)

三菱電機空調冷熱ワンコールシステム

家庭用ルームエアコンおよび、店舗・事務所・ビルなどに設置する業務用エアコンに関するお問い合わせは



空調 24時間365日
0120-9-24365 (無料)
365日 24時間 受付

■修理のご依頼

■サービス部品の相談

■技術相談 平日 9:00~19:00

土・日・祝 9:00~17:00

三菱電機冷熱製品に関する技術内容全般についてのご相談<専用>

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224 (無料)

<携帯電話・PHS・IP電話の場合> **073-427-2224** (有料)

■電話 平日 9:00~19:00
土・日・祝 9:00~17:00

■ファクス 365日・24時間受付 **0037-80-2229** (無料)
<IP電話の場合> **073-428-2229** (有料)

※IP電話回線経由の場合に、フリーボイスに接続できないことがあります。
その際は、「IP電話の場合」の電話番号におかけください。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

R20A

●PS-RP・KA17

形名	50形	56形
騒音(PWL)：強-中-弱 dB	56-54-52	
風量：強-中-弱 m ³ /min	14-13-12	
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	1700×470×270	
質量 kg	35	

形名	63形	71形	80形
騒音(PWL)：強-中-弱 dB	56-54-52	57-55-52	
風量：強-中-弱 m ³ /min	15-14-13		
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	1700×470×270		
質量 kg	35		

形名	112形	140形	160形
騒音(PWL)：強-中-弱 dB	63-61-57		64-62-59
風量：強-中-弱 m ³ /min	30-27-24		
外形寸法（高さ×巾×奥行） mm	1900×600×360		
質量 kg	49		

●フロン見える化



室内ユニット及び室外ユニットに表示されている左記のシンボルマークは、パッケージエアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることをご認識いただくための表示です。
 この製品はフロン排出抑制法の第1種特定製品です。廃棄・整備するときは、都道府県に登録された第1種フロン類回収業者にフロン類の回収を依頼してください。
 室内ユニットには、フロン類の種類・GWP(地球温暖化係数)が表示されています。システム全体でのフロン類の数量は、室外ユニットに表示されています。

●「フロン排出抑制法」に基づく冷凍空調機器の点検について

冷媒フロン類を適切に管理して頂くために、本製品を所有されているお客様ご自身による簡易点検が義務づけられています。目視による外観点検を3か月に1回以上実施し、記録することが定められています。お客様ご自身での点検が難しい場合や、点検で漏えいや異常があった場合は、専門業者による点検をお願いします。
 詳細は下記のサイトをご覧ください。

JARAC 一般社団法人 日本空調設備工業連合会 <http://www.jarac.or.jp/>

点検頻度	点検方法	点検項目
3か月に1回以上	お客様(=所有者様)による目視での外観点検	機器からの異常音、機器の外観損傷・摩耗・腐食・さび・油漏れ、熱交換器への霜の付着

●JRA* GL-14「冷凍空調機器の冷媒漏えい防止ガイドライン」に基づく冷媒漏えい点検のお願い

本製品を所有されているお客様に、製品の性能を維持して頂くために、また、冷媒フロン類を適切に管理して頂くために、定期的な冷媒漏えい点検(保守契約などによる、遠隔からの冷媒漏えいの確認などの、総合的なサービスも含む)(いずれも有償)をお願いいたします。

定期的な漏えい点検では、漏えい点検資格者によって「漏えい点検記録簿」へ、機器を設置した時から廃棄する時までの全ての点検記録が記載されますので、お客様による記載内容の確認とその管理(管理委託を含む)をお願いいたします。

なお、詳細は下記のサイトをご覧ください。*JRA:社団法人 日本冷凍空調工業会

・JRA GL-14について、<http://www.jraia.or.jp/index.html>

・フロン漏えい点検制度について、<http://www.jarac.or.jp/>

様式1 冷媒漏えい点検記録簿(汎用版)

管理番号

施設所有者				系統名			
施設名称				電話			
施設所在地				電話			
運転管理責任者				責任者			
点検事業者	会社名			電話			
	所在地			責任者			
使用冷媒	R32/R410A	初期充填量(kg)		点検周期	基準		実績(月)
設備製造者							
設置年月日							
使用機器	型式			製品区分			
	製番			設置方式	現地施工		
	用途	空調用		検知装置			
冷媒量(kg)	合計充填量		合計回収量		合計排出量		排出係数(%)
作業年月日							
点検理由							
充填量(kg)							
回収量(kg)							
監視・検知手段(最終)							
センサー型式							
センサー感度							
資格者名							
資格者登録No.							
チェックリストNo.							
確認者							

●長年ご使用のエアコンは点検を!

●パッケージエアコン補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後10年です。

愛情点検



ご使用の際
このようなことは
ありませんか

- 運転音が異常に大きくなる。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- 電源が頻繁に落ちる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、
電源を切り、必ず販売店
に点検・修理をご相談くだ
さい。

お買上げ販売店名

電話() -

お買上げ(据付)日

年 月 日



省エネで 守る環境 豊かな暮らし

三菱電機株式会社

静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1